（様式第５号）

配置人員数

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| No | 本業務での担当業務 | 氏　名 | 所属・役職 | 主な業務実績 | 実務経験年数 |
| 保有資格等 |
| １ | 〇〇担当 |  |  |  |  |
|  |
| ２ | 〇〇担当 |  |  |  |  |
|  |
| ３ | 〇〇担当 |  |  |  |  |
|  |
| ４ | 〇〇担当 |  |  |  |  |
|  |
| ５ | 〇〇担当 |  |  |  |  |
|  |

（１）技術者の保有資格（名称、登録番号、取得年月日）、文化財建造物修理技術者講習等受講歴（名称、受講年度）を記載し、資格者証・修了証の写し等を添付すること。

（２）管理技術者、総合分野及び構造分野の担当技術者は、建築士法（昭和２５年法律第２０２号）第２条に定める一級建築士、二級建築士又は木造建築士であること。

（３）主な業務実績には、過去２０年間（平成１７年度～令和６年度）に、延べ面積５０㎡以上の木造の文化財建造物（国・都道府県・市区町村指定文化財・登録有形文化財・その他の歴史的建造物）の解体修理又は半解体修理工事（工事費１０，０００千円以上）の設計監理業務に従事した実績について、業務名称と携わった立場を記載すること。

（４）実務経験年数は、令和7年6月1日現在で算定すること。

（５）記入に際し、必要に応じて加工しても差し支えない。